NEWS RELEASE



2020年5月28日

企業や自治体の DX 推進を支援する WxTech™(ウェザーテック)サービスを開始 ビジネス分析・予測に活用可能な高解像度/高精度な気象データ API を提供 ~専用サイトでビジネスデータと気象データの相関分析を無料で実施~

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、企業のビジネス課題や 社会課題解決を気象データの切り口から支援する WxTechTM(ウェザーテック)サービスを 2020 年 5 月 28 日より 開始します。WxTechTMサービスは、容易に導入可能な気象データ API などを備え、企業や自治体の DX(デジタ ルトランスフォーメーション)推進をサポートするものです。WxTechTM サービスの詳細は本日オープンした専用サイト からご確認いただけ、サイト上ではビジネスデータと気象データとの相関の無料簡易分析をお試しいただけます。



WxTech[™]サービスサイト: https://wxtech.weathernews.com/

◆企業や自治体の DX 推進を支援する WxTech™(ウェザーテック)サービスを開始

天気は、防災の観点から人々の安心・安全な生活の実現において非常に重要な要素であると同時に、人の行動や意思決定を左右する要素として、様々なビジネスに直接的・間接的に何らかの影響を及ぼしています。近年、AI や IoT、クラウドといったテクノロジーの発展に伴い、様々な産業においてデータやデジタル技術を駆使した新しいビジネスモデルが展開され、各企業において、競争力維持・強化のためのデジタルトランスフォーメーション(DX)が急務となる中、人のあらゆる行動に影響する天気の情報は、ビジネス分析・予測の基礎となる情報であり、DXの上で欠かせないデータの一つです。

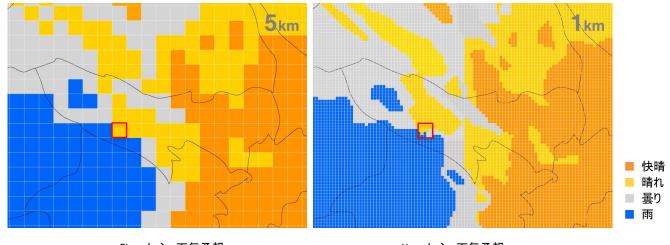
WxTech™(ウェザーテック)サービスでは、気象データと相関のある事象について、それらの未来を予報することにより、様々なビジネス課題や社会問題解決を支援します。気象データとビジネスデータとの関係を分析し、天気がビジネスに及ぼす影響を明らかにすることで、業務の最適化や効率化、ビジネスリスク/ロスの低減など、持続可能なビジネスの実現だけでなく、利益の最大化や新たなビジネスチャンスの創出、市場のニーズに合わせたマーケティングなど、攻めのビジネスの実現が期待できます。ウェザーニューズがこれまで培ってきた各業種のあらゆる気象リスクを予測するノウハウと、よりきめ細かく、正確に天気を解析・予測する技術を活用し、お客様のビジネスに役立つ気象データの提供および気象データの活用方法をご提案します。



◆ビジネス分析・予測に活用可能な高解像度/高精度な気象データ API を提供

WxTech™ サービスの開始に伴い、サービスに関する専用サイトを本日からオープンし、様々なビジネス分析・予測に活用可能な「気象データ API」の提供を開始しました。「気象データ API」では、1km メッシュの天気予報データや過去天気データ、紫外線や花粉などの各種指数データなど、あらゆる業種のビジネスに活用可能な気象データを取得することができます。

1km メッシュ天気予報データと 1km メッシュ過去天気データでは、全国 13,000 地点にも及ぶ日本最大の気象観測網と、ユーザーから寄せられる天気報告を活用した高解像度かつ高精度な天気データを提供します。メッシュを細かくすることで、局地的な気象現象を含む、より詳細な天気の表現が可能になるため、データの精度も高まります。例えば、下図のように、5km メッシュの天気予報では「晴れ」のエリアでも、1km メッシュの天気予報では「晴れ」「曇り」「雨」のエリアが含まれていることがあります。より詳細な気象データを活用することによって、例えば小売業においては、店舗周辺の気象条件と来店者数・売上との関係のきめ細かい分析ができるため、高度な業務最適化やマーケティングが可能になります。API で最新のデータを取得できるため、リアルタイムでのビジネス活用も可能です。気象要素のほかにも、紫外線や熱中症、花粉などの各種指数もラインナップされ、季節商品の販促などにもご活用いただけます。



5km メッシュ天気予報

1km メッシュ天気予報

<「気象データ API」の特長>

- 1. 1km メッシュの高解像度データ
- 2. 降水補足率 90%以上の高精度な予測データ
- 3. API でリアルタイムにデータを提供
- 4. 各種指数データを含む豊富なデータの種類



◆ビジネスデータと気象データの相関分析を無料で実施

WxTech™ サービス専用サイトでは、データのラインナップや料金構成をご覧いただけるほか、社内のビジネスデータと気象データとの相関の簡易分析を無料でお試しいただけます(※分析は PC からご利用いただけます)。簡易分析では、入力いただいたビジネスデータと相関のある気象要素と相関係数を表示します。「なんとなく天気と関係がありそうだけど、実際どうなのか試してみたい」「気象データの導入を考えているけど、どんなデータが必要なのかわからない」という、お客様のご要望にお応えします。



無料簡易分析 結果画面(サンプル)

<WxTech™サービス導入業種>

WxTech™サービスは幅広い領域で活用されています。





<「気象データ API」概要>

様々なビジネスに活用可能な気象データを提供します。

- 1. 天気予報データ
 - ・1km メッシュ ピンポイント天気予報
 - ・5km メッシュ 世界の天気予報
 - ・250m メッシュ 高度別天気予報
 - ・天気予報 専門家コメント

2. 過去の天気データ

- ・1km メッシュ 高解像度 過去天気データ
- ・実況天気と過去の天気データ(アメダス)
- 3. 生活指数
 - •熱中症指数
 - •花粉指数
 - •紫外線指数
 - •洗濯指数

ウェザーニューズではこれまで、国内・国外の多くのパートナーとともに、気象データを活用し、様々な課題解決と 新たな価値創造に取り組んでまいりました。あらゆるニーズに合わせたきめ細やかな気象情報と、幅広い業種にお ける気象リスクへの対応策情報を提供してきたノウハウと技術を活用し、今後も様々なビジネスの分析・予測に活 用可能な API の充実化を進めるとともに、気象データを通じてあらゆる産業における生産性の向上や新たなビジ ネス機会創出をサポートしてまいります。

◆WxTech™サービスに関するお問い合わせ

メールまたは WxTech™サービス専用サイトにてお問い合わせください。

wxtech@wni.com

https://wxtech.weathernews.com/

※WxTech[™] サービスに関する発表資料はこちら プレスリリース『ビジネス分析に活用可能な 1km メッシュ過去天気データ API の提供を開始』 https://jp.weathernews.com/news/31456/